

# LIBRARY 通信

第1号  
沖縄カトリック中学高等学校  
図書室発行  
2022年1月28日

## お薦め本の紹介

### 『100万回死んだねこ』 覚え違いタイトル集



福井県立図書館/編著  
講談社

「とんでもなくクリスタル」「わたしを探さないで」  
「下町のロボット」「蚊にピアス」  
「おい桐島、お前部活やめるのか？」  
「人生が片付くときめきの魔法」「からすのどろぼうやさん」  
「ねじ曲がったクロマニヨンみたいな名前の村上春樹の本」  
「八月の蝉」「大木を抱きしめて」  
「昔からあるハムスターみたいな本」  
だいぶつじろう 池波遼太郎

利用者さんの覚え違いに爆笑し、司書さんの検索能力にリスペクト。

SNSでもバズりがとまらない！

クイズ感覚でも楽しめる、公共図書館が贈る空前絶後のエンターテイメント。

読んでいて、笑いが止まりませんでした。あなたはいくつ答えられますか？

### 『ぼく モグラ キツネ 馬』



チャーリー・マッケジー/著  
川村元気/訳  
明日香新社

8歳の子供から、80歳の大人まで誰の心にも入り込み、いつでも力をくれる、永遠の寓話。  
とにかく、イラストがいいです。世界中の人に感動と涙を与えた珠玉の一冊です。

### 『最強脳』

### 『スマホ脳』ハンセン先生の特別授業



アンデシュ・ハンセン/著  
久山葉子/訳  
新潮社

スマホの毒から脳を守れ！  
集中力 記憶力 発想力 UPI  
ストレス耐性 発案力  
脳力強化バイブル 日本上陸!

コロナ禍で自宅時間が増え、大人も子供もスマホやパソコン、ゲームやSNSに費やす時間が増えていませんか？欧米では運動不足や睡眠不足、うつになる児童や若者の増加が問題になっています。記憶力や集中力の低下、成績悪化、心の病まで引き起こす、そんな毎日を一変させる方法をベストセラー『スマホ脳』のハンセン先生が教えます。教育大国スウェーデンの教育現場を変えた、簡単なのに科学的な方法とは！？

### 『熱帯』

森見登美彦/著  
文藝春秋

### 第6回高校生直木賞受賞

汝にかかわりなきことを語るなかれ——。そんな謎めいた警句から始まる一冊の本『熱帯』。この本に惹かれ、探し求める作家の森見登美彦氏はある日、奇妙な催し「沈黙読書会」でこの本の秘密を知る女性と出会う。そこで彼女が口にしたセリフ「この本を最後まで読んだ人間はいないんです」、この言葉の真意とは？

### 12月の各クラスの貸出冊数

